



はじめに

外国語版HP

刊行物

言語サービス

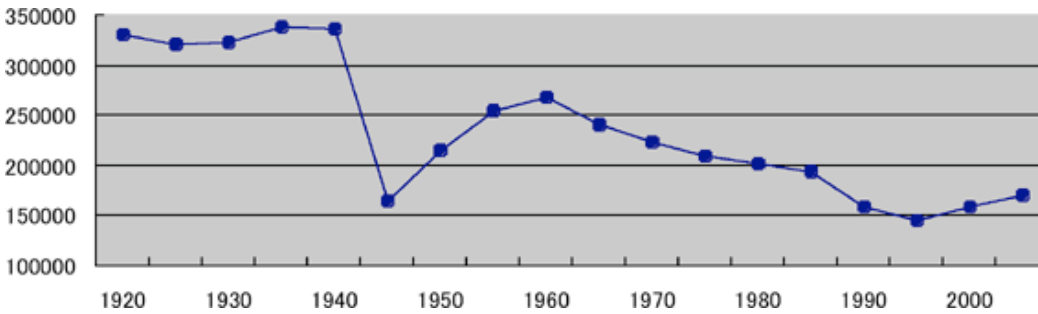
掲示

各区の概況調査

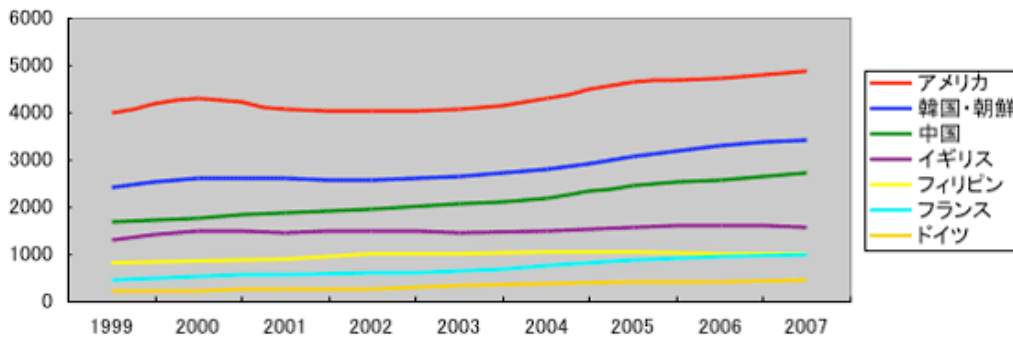
港区概況

国文学科 森本敦

人口の変化



外国人登録者の内訳と人数の変化



各区の概況調査

- ▶ 千代田区
- ▶ 中央区
- ▶ 港区
- ▶ 新宿区
- ▶ 文京区
- ▶ 墨田区
- ▶ 江東区
- ▶ 品川区
- ▶ 目黒区
- ▶ 大田区
- ▶ 世田谷区
- ▶ 中野区
- ▶ 杉並区
- ▶ 豊島区
- ▶ 北区
- ▶ 板橋区
- ▶ 練馬区
- ▶ 足立区
- ▶ 江戸川区

東京23区中4番目に外国人登録者数が多い。登録者の国籍は110カ国余りであり上位6カ国で登録者全体の約70パーセントを占めていること、欧米系の国籍者が比較的多いことが港区の特徴であげられる。

その他

大使館や領事館などの駐日外交公館が集中して建てられており、日本にある全体の43%が港区に存在する(全169カ国・地域のうち73カ国・地域)。また外資系金融企業の本社が集中し、平成三年の段階で、港区・中央区・千代田区で9割を占めていた。(参考3) 企業が多いために昼間人口が837,658人に対して、夜間人口が159,336人と1/5に減少する。(参考2)

【参考文献】

- 1: 港区国際交流協会「協会紹介」
- 2: 港区「みなと情報館 統計データ - 人口・世帯」
- 3: 経済企画庁「東京と地方—ゆたかさへの多様な選択」『国民生活白書 平成三年版』平成三年  
港区総合経営部区長室『みなと区政要覧 平成19~20年度版』平成十九年